

ガーナフィールド調査団 聴覚障がい者就業支援プロジェクト

2015年1月31日
青少年活動
アシヤンティデフスクール配属
24-2
丸山ちさと

アウトライン

1. 調査経緯とその後の方針決定
2. 現状報告（進捗状況）
3. 課題・今後の展望

1. 調査経緯とその後の方針決定

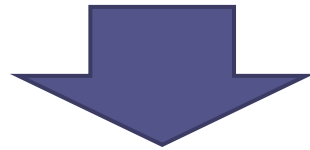
- 調査のきっかけ
デフの子どもたちの就学率向上を支援したい
...どんな家庭環境の子が就学しているのか調査
- 就学が遅れた生徒：
 - デフスクールの存在を知らない
 - 「行っても無駄」...卒業しても就職できない



卒業後の就業を支援すれば、就学率も改善する？

2. 現状報告

- 職業訓練部生徒 就業の問題点
 - 自分の店を開く
 - 技術が不十分／保護者の財力に左右される
 - 雇用される
 - 雇用先がない（積極的には採用されない）



技術を活用する職場／指導者が必要

2. 現状報告

- 職業訓練部：
 - Tailoring / dressmaking(洋服の仕立て・縫製)
 - Kente weaving(ケンテ織)
 - Catering(料理の仕出し)
 - Carpentry(大工)
 - Batik(バティック染め)

2. 現狀報告

- 職業訓練部：
 - Tailoring / dressmaking
 - Catering
 - Kente weaving
 - Carpentry
 - Batik

2. 現状報告

- 職業訓練部：
 - Tailoring / dressmaking
 - 甚平・浴衣プロジェクト
 - ピュアウォーターポーチプロジェクト

2. 現状報告

- 職業訓練部：

- Tailoring / dressmaking

- 甚平・浴衣プロジェクト

アシャンティデフに入っているオランダNGOが
建てたトレーニングセンター

...場所はあるけれども仕事がない・指導者がいない

→ トレーニーが来なくなる

→ 仕事を作って場所を活用、生徒の就業支援を
したい。

2. 現状報告

- 職業訓練部：
 - Tailoring / dressmaking
 - 甚平・浴衣プロジェクト
- ❖ ガーナ布を使って甚平や浴衣を作成
 - プリント：派手→日本では手に入らない
 - バティック：日本でも着られる
- ❖ 対象は「ガーナ在住日本人」（JOCV, 企業駐在員）
 - 現在は作り手=将来の指導者は2名（アシヤンティデフ教員・デフのテイラー）
 - ガーナ内受注で手一杯=意外とニーズはある
 - ガーナ在住期間は2～3年の方がほとんど...需要が絶えることはあまりない
- ❖ 布は各自購入して丸山に預ける／丸山に購入依頼

2. 現状報告

- 職業訓練部：
 - Tailoring / dressmaking
 - ピュアウォーターポーチプロジェクト
 - ❖ ピュアウォーターの空き袋を使ったポーチ作成
 - ❖ 卒業生が指導者なしに出来る
 - ❖ 丸山が生徒宅を訪問／クマシで待ち合わせ
→回収・日本人に販売、利益を後日渡す
 - ❖ 購入者から意見を聞き、新製品の提案を行う

2. 現状報告

- 職業訓練部：

- **Kente weaving**

- ❖ 先輩隊員がいたJachie physical Disable rehabilitation centre
が作成しているケンテショール・ブックマーク・コースター・プ
レースマット等を紹介・販売

- ❖ 浴衣に合わせた帯の受注作成・販売

- ❖ 作成者の技術は確か（販売可能なクオリティ）

- ❖ 将来的にはデフの生徒も研修生として受け入れを依頼

2. 現状報告

- 職業訓練部：

- Catering

- ❖ フォメナの三上隊員のジャムパン作成に協力してくれたパン屋のマダムに協力・指導依頼
- ❖ 工房・ドミトリーを作って作成・販売
- ❖ 将来的にはジャムパンやミートパイも作成予定

2. 現状報告

- Tailoring / dressmaking
- Kente weaving

消費者の反応を確認

1. 販促のための素材作成（使用イメージ写真の撮影）、Facebook に投稿予定
2. 日本人の集まる場所に浴衣・甚平を着用して参加／ピュアウォーターポーチを持参、意見収集
3. JOCV以外の日本人とのコネクションづくり...調査団の活用

2. 現状報告

- 職業訓練部：

- Catering

- ❖ NGO立ち上げ計画

- パン屋のマダムに協力依頼
- 工房・ドミトリーとして使える物件探し
 - Tailor/dressmakingのドミとしても活用予定
 - ...指導者の工房に通える範囲内（時間・金額的に）
- 工房立ち上げに必要な物品の見積もり作成



働き手となるデフの募集・仲介・通訳として協力

3. 課題・今後の展望

▶ 甚平・浴衣プロジェクト

✓ 課題1：受注方法

- 布を購入後依頼の場合：布の受け渡し方法は？
- 布の購入を依頼する場合：イメージ伝達方法は？
- 作成者に逢えない地域の人からの受注方法は？
 - 作成者はクマシ在住、購入者はアクラが中心

■ 解決案

- おはようショップに窓口を作成・連携？
 - サンプルの展示・受注用紙作成・布を預入
... 依然布の引き渡し問題は残る
- メールフォームからの申し込み？
 - 恒常的にメールチェックが出来る環境が必要
... 携帯のテキストメッセージでも対応可能か

3. 課題・今後の展望

▶ 甚平・浴衣プロジェクト

✓ 課題2：商品引き渡し方法（物流の課題）

- 布の預かり／完成後の商品引き渡し

現在は丸山がアクラに上がるタイミングで受託・配達

- ▶ 運搬費（交通費）は丸山が負担（製品価格に反映なし）

...丸山帰国後はどうする？

■ 解決案

- クマシ在住日本人に仲介役を依頼？

- ▶ 交通費や報酬の発生

- トロトロ委託での運搬？

- ▶ 引き取り手が必要（トロのドライバーと待ち合わせて受け取るため）...輸送費・報酬の発生

3. 課題・今後の展望

▶ 甚平・浴衣プロジェクト/ケンテプロジェクト

□ 物流の問題

- ガーナ国内の物流事情は貧弱
- 受注・送付共に問題あり

□ 価格の問題

- 現在は布代・仕立て代（3～40セディ）のみ
→ 交通費・手間賃を価格に乗せる必要性

□ 作業場の問題

- 将来的には複数のデフのテイラーたちの仕事に
→ 指導者の元で活動を行える環境が必要＝活動場所に通う必要
...通える範囲内での居住場所が必要...ドミトリー設立

3. 課題・今後の展望

- ▶ ピュアウォーターポーチプロジェクト
- クオリティ・デザインに課題
 - ▶ 指導者・アドバイザーが必要
- 物流の問題
 - ▶ 現在は回収に訪問・待ち合わせて受け渡し
 - ▶ (自宅で作成可能なため作業場に通う必要はないが回収のための手立てが必要)
- 家族の問題
 - ▶ 家に置いておきたがる母親 (収入を得られると思っていない)
...家族の理解をどう引き出すか

3. 課題・今後の展望

▶ ベーカーリープロジェクト

□ 販路の問題

- ▶ ターゲットを誰に据えるか
- ▶ どこでどう売るか

等、検討が必要

□ 商品開発の問題

- ▶ フォメナマダムに指導を依頼予定...クオリティが不明
- ▶ 価格設定

□ 工房設立の問題

- ▶ 既存の住宅を活用予定...適切な物件とは？

3. 課題・今後の展望

- ▶ 甚平・浴衣プロジェクト
- ▶ ケンテプロジェクト
- ▶ ベーカーリープロジェクト



- ▶ ローカルNGO立ち上げ（石本氏）
 - ▶ ガーナ人を代表者として申請...書類作成中
 - ▶ デフのスタッフのコーディネーターとして参加
（人材発掘・通訳等）
 - ▶ 役員になりえるデフを紹介（KNUST（大学）教授、クマシデフユース役員、手話通訳が出来る人等）

3. 課題・今後の展望

▶ ローカルNGO立ち上げ



▶ 自分はどこまで参加するべきか？参加したいのか？...個人的な課題

NGOの代表としてガーナに君臨しましょう。

by 赤澤